

Belzona® 2211による切替リレーの漏油封止

顧客企業

オーストラリア西部の配電会社

施工時期

1998年

施工対象

油入切替装置の接地ブッシング

問題と原因

1日あたり最大で5 ℥ ものオイルがブッシングから漏れ出しており、完全な修理を行うにはリアクター内部での作業が必要とされました。しかし、これは特に雇用主としての注意義務に違反する作業だと考えられた為に、代替策が模索されていました。

使用製品

Belzona 2211 (MP/ハイビルドエラストマー)

母材

鋼、磁器

工法と施工手順

当該施工では、漏れるあるブッシングを周囲金属部に対して完全に密閉封止する措置がとされました。屋根とブッシング上部との間にジャッキを挿入し、コレクガスケットへ加圧した状態でベルゾナ製品の塗布が行われました。

施工関連情報

当該施工は12時間で完了しました。また、安全衛生面から見送られた修理案と比較しても、その見積額の6%程の費用に抑えることができました。

写真

1. 補修対象となった接地ブッシングの1つ
2. ジャッキで固定されたブッシングへの塗布
3. 塗布後のBelzona 2211

